

令和2年度第2回千葉県図書館協議会（書面開催）に係る質問・意見等

令和2年度第2回千葉県図書館協議会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため書面開催としました。また、議事録については、報告事項に対する各委員からの質問・意見等及び県（事務局）の回答に代えております。

報告事項（1）千葉県立図書館における新型コロナウイルス感染症への対応について

質問・意見等	県（事務局）回答
<p>従前からしている予防対策をしていくしかないかと。 デジタルアーカイブを増やしていくことも考えてはどうか。</p>	<p>明治期までの和装本は概ねデジタル化が終了しており、今後は洋装本について着手していく予定です。</p>
<p>不特定多数の人が手にする図書・資料の消毒は大丈夫でしょうか？ 防止策については、継続中のもので良いと思います。 当面ホームページなどの情報発信が中心となりますが、長く手元における本を買って読むというマイブックの充実を進めてもと思います。</p>	<p>来館者へ手指の消毒を要請するとともに、返却された図書・資料については、ウイルス残存期間（72時間）の隔離を行っております。 引き続き情報発信に努めてまいります。</p>
<p>郵送貸出の課題として、来館を要さない郵送による利用登録について検討中との事ですが、電子書籍を導入した場合にも同様に利用登録が課題になると思われます。 市町村図書館もおおいに参考になる事案ですので、検討をすすめていただければ幸いです。</p>	<p>来館を要さない郵送による利用登録について、電子書籍の導入も見据え、検討をすすめてまいります。</p>
<p>現在の検討事項にもなっているようですが、郵送での貸出登録を来館せずに行えるようにして頂きたい。 電子書籍に朗読（CD）があると思うが。それが配信で聞けると便利。</p>	<p>電子書籍については、読み上げ対応や朗読など音声による資料提供も視野に入れる必要があると認識しております。</p>
<p>感染予防対策として休館を含め、その多くが利用制限された状況の中でも全て休止するのではなく、図書館としてできるサービスを考え提供してきた事は大変だったと思う。職員の努力を評価したい。</p>	
<p>出来ることを見つけて対応しているのは良いと思います。 「今後の課題等」に挙がっている各項目について、新しい生活様式に対応できる取り組みが進むことを期待しています。</p>	<p>今後も、感染防止対策を十分行いながら、サービスの推進に努めてまいります。</p>
<p>コロナ禍のかなり厳しい状況下で感染拡大防止策も含め、可能な限り御対応いただいていることが伝わっています。皆様のご尽力に感謝いたします。</p>	
<p>COVID-19 パンデミックの状況下で、県立図書館として様々な対応をされている点、素晴らしいと思います。来館を前提としないサービスの提供を更に具体化して、進めていただくことで、今後の県立図書館のサービスの軸ができていくだろうと思います。県民の学びたいという気持ちを汲み取り、それを諦めさせないような活動の展開を期待します。レファレンスについては、メールなど様々な方法がとられていますが、オンラインミーティングのシステムなどを活用した、同時双方向対面型のサービスを考えられてもいいのではないかと思います。</p>	<p>「千葉県立図書館基本構想」の実現に向けた非来館型サービスについて、今後の県立図書館のサービスの軸という観点からも、検討を進めてまいります。</p>

報告事項（２）千葉県立図書館行動計画（平成30～令和2年度）の進捗状況について

質問・意見等	県（事務局）回答
<p>新型コロナウイルス対策の影響等により、ほとんどの評価が昨年同期の状況を下回っているのは、考えられることであるが、その中にある研修受講者からの満足度が前年同期を5%以上上回る結果が見られたことは評価したい。</p> <p>利用者は、関係機関とのかかわりのある部門においては、コロナ禍の中、減少はやむを得ないことと存じます。その分、職員の方々の意欲充実が向上したことは頼もしいことです。 コロナは来年も続くと思われますので、モチベーションの持続が肝心となるでしょう。</p> <p>想定外の状況の中、達成できないものがあるのは仕方のないことだが、この機会をチャンスに据えて（1）とも重複するが）新しいことに取り組んでみるのも良いと思います。</p>	<p>研修については、千葉県立図書館行動計画において、地域別開催など遠隔地の市町村立図書館職員への研修機会の提供方法を模索してまいりましたが、コロナ対応としてZoomによる遠隔研修の実施に踏み切りました。今後も、招聘が難しかった遠方の講師による講座を企画するなど、この機会をチャンスにとらえ、事業の発展に取り組んでまいります。</p>
<p>千葉県関係資料について 官公署も紙媒体から電子媒体での資料公開が進んでいますが、県立図書館ではどのように対応されておられますか。</p>	<p>インターネット上の地域行政資料について、動向等を調査・検討しておりますが、現状では、紙媒体から電子媒体に移行した千葉県関係資料は、図書館でプリントアウト、ファイルすることにより、公開・保存を行っています。</p>
<p>6（1）博物館などで行われるイベントに関する書籍の紹介一覧をイベント会場に置いてもらう等はどうか。</p>	<p>博物館等連携機関のイベント会場での書籍展示は行っておりますが、書籍紹介一覧を置くことについても、積極的に行ってまいりたいと考えます。</p>
<p>3 子供の読書活動の推進 について (2) 学校図書館への支援の強化について 本年度は、コロナの影響が大であり、この項目の評価指標に関する数字については、例年と解釈を異にすべきだと思います。短くない期間の臨時休校・交流やボランティア等の校外活動の自粛、修学旅行の中止等、県下のすべての学校で対応を迫られたことは事実で、本項目に影響を与えていることも当然見て取れます。 また、これも言わずもがなであるとは思いますが、このコロナ禍は、今後の学習指導の在り方について影響を与えることは間違いないと思います。学校図書館への支援についても「電子データ」等をキーワードに幅広い視野で取組を考えていただきたいと思います。</p>	<p>インターネットや電子図書館の有効活用については、千葉県子ども読書推進計画（第4次）においても推進していくこととしております。コロナへの対応にとどまらず、取組を考えてまいります。</p>
<p>行動計画については、COVID-19パンデミックの状況下で計画通りに進むとは到底思えませんので、進捗が遅れが生じるのは止むを得ないだろうと思います。来館を前提とした活動ができなくなる中で、質の面でも同等のものを維持できたかどうか、ということについては検討される方が良いのではないかと思います。</p>	<p>「千葉県立図書館基本構想」を見据え、質の面でも同等のものを維持できるような非来館型サービスを検討してまいります。</p>